

## 2020年度 事業計画（案）

近年、台風・集中豪雨などの自然災害が全国各地で多発しており、最近の気候変化を踏まえると今後も同様の傾向が続くものと思われます。

本年度におきましても、引き続き自然災害対策に重点を置くと共に感染拡大が続く新型コロナウイルスを始めとした感染症対策についても取り組みを進めます。

一方、LPガス需要については、過疎化、少子高齢化、人口減少などによる世帯数の減少、またエネルギー間競争の激化や省エネ志向等の影響による販売量の減少の他、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済の落ち込みによる悪影響が懸念されます。

そのような中、LPガスの特性（分散型、災害に強い等）を活用したLPガス機器の拡販、地方自治体へのLPガスの常設・常用の普及活動、LPガス自動車の普及促進を図ってまいります。

また、LPガス料金の透明化・取引の適正化では「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」や「LPガス販売指針」を遵守し、お客様から選ばれる業界を目指します。

保安の確保についてはLPガス業界の最重要事項であり、自主保安をベースに事業者起因する事故の撲滅と消費者への保安啓蒙推進による消費設備事故の減少に務めます。

身近な頼られる地域の事業者として、お客様との信頼関係構築にご利用いただける「LPガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”」の普及促進にも努めてまいります。

2020年度事業計画、委員会活動（案）は以下のとおりです。

### ■需要開発委員会

電力・都市ガスの自由化進展により、エネルギー業界へ異業種からの参入が従来にも増して進んでおり、これらへの対応に加えて単位消費量アップに繋がる需要喚起が極めて重要と考え、全国LPガス協会と歩調を合わせて更なる運動の活性化を図ります。

また、炎と食の文化を子供たちに伝える消費者啓発活動を引き続き実施します。

#### 1. 進化するLPガス

- ・LPガス高効率機器の販売強化

（エネファーム、GHP、エコジョーズ、ハイブリット給湯器、Siセンサーコンロ）

- ① 全国LPガス協会が実施するアクションプログラムの活動で掲げる「LPガスワンランクアップキャンペーン」について4年目となる本年度も積極的に取り組みます。
- ② 全国LPガス協会の需要開発セミナープログラムの活用、機器メーカーからのバックアップ、各種研修会等の実施などにより、機器販売強化に取り組みます。

#### 2. 究極のライフラインLPガス

- ・「災害にも強いLPガス」の普及拡大

エネルギー基本計画にも明記された「エネルギー供給の最後の砦」として、LPガスは災害時における活躍が期待されており、避難施設等に災害対応バルク、LPガス発電機、GHP、LPガス自動車などの導入促進を目指します。

## 第2号議案

### 3. 人を育むLPガス

- 食育活動「いただきます 応援宣言 for kids」の継続開催  
地域協議会が主体となり、地域の保育園・幼稚園の園児さんを対象に実施します。
- 火育活動「炎に学ぼう！」の開催  
出前教室として、子供たちへ炎を身近なものとするライフスタイルの復活を目的に青年委員会と協力して開催します。  
本年度についても、2校程度の開催を計画します。
- 全国親子クッキングコンテスト  
実技選考会として三重県立相可高等学校食物調理科の皆さまの協力を得て三重実技大会を本年度も開催します。応募数の増加にご協力をよろしくお願いたします。  
三重実技大会 2020年10月下旬で計画  
開催場所 三重県立相可高等学校食物調理科

### 4. Gライン活動

- ガス体エネルギーとして連携した活動を展開してまいります。
- Gラインセミナー（愛知・岐阜・三重）を本年度、三重県にて開催いたします。

## ■流通委員会

### 〈業界の発展基盤の強化〉

LPガス料金の透明化、取引の適正化によるお客様との信頼関係構築を目指し、取引の適正化に関する諸活動、お客様相談事業の推進などを引き続き実施します。

#### 1. LPガスお客様相談事業

本年度も経済産業省の補助事業に応募してお客様からの相談・苦情に対応し、相談内容を分析し、LPガスが信頼されるエネルギーとなるよう対応策の検討を行います。  
また、お客様相談所委員会を開催して消費者団体、行政担当者と意見交換を通じてLPガスについての情報提供等を行います。

#### 2. 広報活動

三重県独自のオリジナルCMに加えて昨年度、全国LPガス協会が作製したCMを三重テレビで放映してまいります。新聞広告については、従来通り3県（愛知、岐阜、三重）が合同で実施し、中日新聞に掲載いたします。

また、LPガス不当勧誘防止シールの製作など三重県LPガス協会独自の取り組みも進めてまいります。

#### 3. LPガス料金の透明化、取引の適正化に関する活動

「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」、「LPガス販売指針」の周知徹底を図るとともに引き続き、ガス料金の公表、透明化について推進してまいります。

## ■保安委員会

### 〈保安の確保と充実〉

「LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”」が最終年度を迎えますが、引

## 第2号議案

引き続き自主保安活動チェックシートを活用し、自己診断を行って改善に取り組むことを基本に保安の強化を推進してまいります。また、供給設備の期限管理を徹底し、事故を未然に防ぎ、重大事故（B級以上の事故）ゼロ、CO中毒事故ゼロに取り組んでまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

今年度の主な事業は以下の通りです。

### 1. 保安啓蒙活動補助金事業

保安啓蒙を目的に「災害に強いLPガス」や「安全・快適なLPガスライフ」の紹介を幅広く地域住民に周知する事業に対し、事業補助を実施します。

- ・1事業の補助金額5万円以内（上限は事業費の3/4まで）、年間50万円

### 2. LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”

昨年度に引き続き、保安対策として以下の事項に取り組みます。

- ① 自主保安活動チェックシートを活用した自己診断の推進
- ② 業務用施設の事故防止対策の推進（CO中毒事故防止）
- ③ 住宅における不完全燃焼防止装置の付いていないお客様への交換促進及び特別な注意喚起
- ④ 供給機器の期限管理の徹底
- ⑤ ガス栓カバーの設置促進
- ⑥ 他工事による事故防止
- ⑦ ガス放出防止型高圧ホースの設置促進
- ⑧ 災害時の連絡体制及び支援体制の整備
- ⑨ 長期使用製品安全点検制度における特定保守製品の所有者登録促進

#### 【事故防止重点取組事項】

- ・業務用ガス警報器とガスメーターの連動の促進
- ・業務用換気警報器の設置促進

### 3. 保安講習会（地域保安指導事業）

保安高度化運動として、今年度も4か所で保安関係講習会を計画しております。

## ■災害対策等委員会

### 〈災害時における対応強化〉

中核充填所委員会と連携して「三重県中核充填所稼働訓練」に併せて各地域協議会での情報伝達訓練を実施し、連携強化に努めてまいります。また、災害対策マニュアルの刷新とともに南海トラフ地震臨時情報への対応についても進めてまいります。

減災の視点に立った事業計画や受援体制などの具体策を策定し、ライフライン企業体として引き続き以下の事業を推進していきます。

### 1. 災害時対応機器備蓄

2012年度からの継続事業で、地方自治体が災害時に活用できる機器を各市町の防災拠点等に配備しており、今年度は 鈴鹿市 を計画しております。

備蓄完了市町は以下の通りです。

## 第 2 号議案

- ・2012 年度 尾鷲市、南伊勢町
- ・2013 年度 熊野市、鳥羽市
- ・2014 年度 伊勢市、紀北町
- ・2015 年度 志摩市、大紀町
- ・2016 年度 松阪市、明和町
- ・2017 年度 四日市市
- ・2018 年度 木曾岬町
- ・2019 年度 津市

### 2. 災害対策の整備

地方自治体の小中学校教室への空調導入も一段落し、本年度からは学校体育館への GHP、災害対応バルク、発電機の設置にも取り組んでまいります。災害に強い L P ガスを常設することで B C P 対策としての有効性を高めることに貢献していきます。

また、現行「災害対策マニュアル」について他県協会のマニュアル等も参考にブラッシュアップを行っており、より使い易いものに変更し、会員様へ配布してまいります。ハザードマップに基づく各地域協議会ごとの災害時対応、災害時の L P ガス輸送ルートの検討など災害対応データの収集・蓄積に努め、対応力を強化いたします。

## ■中核充填所委員会

### 〈中核充填所の機能整備〉

大規模災害時における地域内への L P ガス安定供給を目的に整備された中核充填所（県内 11 箇所）の機能を実施訓練により、各地域で活用できることを検証します。

#### 1. 災害時石油ガス供給連携計画に基づく実施訓練

- ・三重県中核充填所稼働訓練

中核充填所機能の稼働や具体的な検証、また 関係機関等にも幅広く紹介することで、災害に強い L P ガスが災害時に機能を発揮できるための訓練を実施します。

本年度は北勢エリアにてメイン会場として「上野ガス(株)亀山支店」、サブ会場として南勢エリアの「三重交通商事(株)伊勢液化ガス営業所」を予定しています。

#### 【昨年度までの訓練実績】

2014 年度	北勢エリア	「(株)マルエイ四日市支店」
2015 年度	伊賀エリア	「上野ガス(株)本社充填所」 「アポロ興産(株)」
2016 年度	南勢エリア	「東邦液化ガス(株)志摩充填所」
2017 年度	中勢エリア	「(株)エネアーク中部中勢物流センター」
2018 年度	北勢エリア	「(株)ホームエネルギー東海四日市 L P G センター」 「石井燃商(株)員弁充填所」
2019 年度	南勢エリア	「関西プロパン瓦斯(株)尾鷲営業所」 「日通エネルギー中部(株)三重支店」

- ・第 4 地域連携情報伝達訓練

平成 24 年の石油備蓄法の改正で、第 4 地域（東海 3 県、北陸 2 県）での連携訓練が義務付けられており、災害時に機能するための訓練を実施します。

#### 2. 石油ガス地域防災対応体制整備事業（中核充填所整備補助事業）

訓練機材や防災機器の整備等、最大限有効に事業補助金を活用します。

## 第2号議案

事業補助金予定額 120万円

### ■総務委員会

県及び関係機関との意見交換等を積極的に進め、L Pガスについての幅広い理解と協会活動への更なる協力を求め、事業の継続的な発展を目指し健全な協会運営を行います。

#### 1. 公益目的支出計画の実施

公益目的支出計画に定めた「実施事業」を着実に実施します。

「実施事業」

- ・継続事業 1 災害対策事業
- ・継続事業 2 広報事業
- ・継続事業 3 保安啓蒙事業

#### 2. 協会運営

理事会、正副会長会議、各委員会の運営を更に充実させ、各地域協議会、卸売協議会、バルク協議会、スタンド協議会との連携を図ってまいります。

#### 3. L Pガス事故等に伴う救済措置

- ・L Pガス事業者賠償責任保険

会員様へ付保漏れのないよう注意を促すなどのフォローを実施します。

- ・L Pガスライフ支援制度（L Pライフ）

本制度の加入促進を行うとともに、L Pガス機器等の販売促進への支援及びL Pガス事故等による人的、物的損害を被った加入者、従業員、消費者に対し支援を行います。

- ・新保険制度「L PライフNEO」

本制度の説明会を実施し、会員様への周知を進めて普及促進に務めます。

#### 4. 情報の発信と支援

- ・「L Pニュースみえ」の発刊（年2回）を引き続き実施します。
- ・優良製造保安責任者、優良販売事業者、永年勤続者の表彰を行います。
- ・協会ホームページをリニューアルし、利便性の向上を図ります。

#### 5. 会員向けサービスの提供

- ・L Pガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”の加入促進とそのフォロー

#### 6. 協会建物及び施設の適正な維持管理

- ・バルク貯槽の更新工事（500 kgタイプの入替）
- ・A E D（自動体外式除細動器）の設置

#### 7. 三重県L Pガス協会設立 60 周年記念事業の実施

- ・当協会の前身であります「社団法人 三重県プロパンガス協会」は 1960 年 10 月 12 日に設立されており、2020 年 10 月に設立 60 周年を迎えます。

設立 60 周年記念事業の準備と実施に取り組んでまいります。

### ■青年委員会

卸売協議会、中核充填所委員会との協同事業の開催・参画、および需要開発推進運動などの委員会活動に連携・協力することで業界の発展に務めます。

## 第2号議案

青年委員の増加を図り、組織の強化に努めるとともに、各県青年部と活動事例などの情報交換を行い、新たな取り組みにも挑戦します。

### 1. 研修会の開催（卸売協議会との共催）

「同業に学ぼう！」をテーマに研修会を本年度も企画します。

- ・電力、都市ガスの自由化進展によりエネルギー間の垣根を超えた競争が益々熾烈化する中、この逆風をチャンスと捉え、お客様のニーズに合った業態へ変革するきっかけとすべく、研修会を企画します。

### 2. 火育活動「炎に学ぼう！」の開催

子供たちへ火の教育を通じてLPガスの役割について情報発信していくことを目的に出前授業を需要開発委員会と協力して実施していきます。

本年度についても、2校程度の開催を計画します。

### 3. 高圧ガス実験・訓練への参画について

中核充填所委員会との協同訓練として、本年度も参画し、日常業務の中で起こり得る突発的な事故に対する適応能力や経験を身につけることに務めます。

### 4. 中部地区LPガス連合会青年委員会

合同研修会は三重県開催ですが、火育や食育活動などについて他県と情報交換し、ノウハウの共有や連携を深めて活動の幅を広げ、積極的な取り組みに繋がります。

## ■主な事業と予算額

### 公益目的支出計画に定めた「実施事業」

#### 1. 継続事業1（災害対策事業）

##### （1）災害時対応機器備蓄事業

- ・次の地域に災害時対応機器備蓄を行います。

鈴鹿市を計画しております。

- ・機器購入費等概算

1,200千円

※直接費用合計（消耗品費、減価償却費）

#### 2. 継続事業2（広報事業）

##### （1）広報事業

- ① テレビ媒体による広報

1,600千円

- ② 新聞媒体による広報（愛知県、岐阜県、三重県の合同）

450千円

※直接費用合計（広告宣伝費）

##### （2）防災・減災に繋がる広報事業

- 三重県内ライフライン関連などによる広報活動

200千円

※直接費用合計（広告宣伝費）

##### （3）食育活動・火育活動

- ① いただきます 応援宣言 for kids 他

300千円

## 第2号議案

② 炎に学ぼう！ 100千円

※直接費用合計（消耗品費）

### 3. 継続事業3（啓蒙活動）

#### （1）展示会・講演事業

保安啓蒙を目的に、地域住民に幅広く「LPガス安全・快適ライフ」を周知する  
展示会活動、講演活動等

① 保安啓蒙活動事業補助 500千円

※直接費用合計（委託費）

#### （2）全国親子クッキングコンテスト事業

炎のある暮らしを通じての家庭内教育支援事業

① 全国親子クッキングコンテスト事業 400千円

※直接経費合計（印刷製本費、委託費、他）

② 三重実技大会開催費用 200千円

※直接経費合計（旅費交通費、消耗品費）

### その他会計事業・法人会計（収益）

#### 4. その他事業1（斡旋物販売事業）

ガス関連帳票、関係図書等（KHK 斡旋を除く）の販売を行う事業

7,500千円

#### 5. その他事業2（教材販売事業）

法令図書、関係LPガス資格研修用テキストの販売を行う事業

4,800千円

#### 6. その他事業3（液化石油ガス教育事務所受託事業）

高圧ガス保安協会が実施する液化石油ガス関連資格の講習及び検定事業

① 設備士第2・第3講習、実技試験 ② 業務主任者、設備士再講習

③ 丙種化学液石受験講習 ④ 第二種販売・業務主任代理者受験講習

⑤ 保安業務員講習 ⑥ その他

5,300千円

#### 7. その他事業4（保安共済事業団受託事業）

LPガス販売、充填、配送等に伴う事故責任賠償保険の販売を行う事業

① LPガス販売事業者賠償責任保険

② LPガススタンド保険

③ LPガス配送事業者賠償責任保険

④ 個人情報漏えい賠償特約

⑤ LPガス受託認定保安機関賠償責任保険

## 第2号議案

- ⑥ 総合賠償特約
  - ⑦ L Pガス供給設備機器動産保険（L PガスNEO）
- 4,200 千円

### 8. その他事業5（全国L Pガス協会L Pガスライフ受託事業）

#### L Pガス事業者の仕事と生活を支援する事業

- ① 販売促進支援
    - ・次世代機器、L Pガス車、災害バルク等販売支援
  - ② 加入者支援
    - ・L Pガス事故傷害等支援
    - ・L Pガス物損事故支援
  - ③ 弔慰金
    - ・不慮の事故、L Pガス事故、天災地変事故による死亡事故支援
  - ④ 消費者支援
    - ・消費者のL Pガス事故による傷害、死亡支援
- 1,600 千円

### 9. その他事業6（お客様相談事業）

- 消費者とL Pガス事業者の架け橋の役目を担った相談事業（補助金）
- 450 千円

### 10. その他事業7（その他事業）

- ① 地域保安指導事業（補助金）
  - ・L Pガス事業者保安レベル向上の為の事業

300 千円
- ② 中核充填所整備及び稼働訓練事業（補助金）

1,200 千円

## 11. 法人会計

### （1）収入

- ① 基本財産運用益（基本財産受取賃借料）

120 千円
- 特定資産運用益（特定資産受取利息）

1 千円
- ② 正会員入会金

100 千円
- ③ 正会員会費収入

28,463 千円
- ④ 準会員会費収入

1,040 千円
- ⑤ 事業収益

1,380 千円
- ⑥ 雑収入
  - A 受取利息収入

1 千円
  - B その他雑収入

1,480 千円

以 上